

シリーズ

協働のまちづくり

協働のまちづくり

問合せ
町民生活課自治推進班
☎6985

『協働のまちづくり』に関する活動をシリーズで紹介しています

今回は、町内で行われている防犯・防災活動を紹介します

協働のまちづくりと

防犯活動・防災活動

地域での取り組み

多くの住民会や町内会などでは自治会や老人会による、地域安全パトロール、朝の声かけ、みまもり隊などの、防犯活動や、自主防災組織による防災活動が取り組まれています。

住民自治活動奨励補助

このような活動を行っている自治会などでは、住民自治活動奨励補助を利用して、活動に必要なジャンパーや帽子、腕章などの資材を購入しています。

協働のまちづくり事業

各自治会が中心となって行っている

防犯活動

これらの活動は、協働のまちづくり事業の事業協力・補助の形態とすることが出来ます。

自治会での取り組み

町内会や住民会では、地域の防犯活動に取り組んでいます。通学する子どもたちの交通安全のため、登下校時に声かけや見守りを行っています。

旭住民会

自主防災組織の中で防犯パトロール隊を組織し、児童の登下校の時間帯にパトロールを行っています。

西富住民会

老人会「友愛会」の会員7名ほどが

防犯啓蒙のため、自動車に啓発ステッカーを貼って安全パトロールをしています。

東明住民会

平成18年から、児童の下校時のみまもり隊を始め、現在では、上富良野小学校と連携を図りながら、街頭に立つて、安全パトロールを実施しています。

また、車両による巡回パトロールの実施や、これに合わせて独居老人への声かけ訪問を行っています。



東明住民会みまもり隊

栄町住民会

栄町住民会の区域には、西保育園や高田幼稚園、西児童館があり、また、西小学校への通学路もあり、地域の安全、安心を推進するため、安全パトロールを実施しています。

4月から10月の期間、週に2〜3回、朝は7時30分から街頭で声かけ運動、午後は13時から区域内のコースを巡回しています。5町内会で曜日担当を決め2人1組で実施しています。住民会長は、ほぼ毎日街頭に立つ子どもたちに声をかけています。

丘町住民会

丘町住民会では、地域の安全を守るため5名でローテーションを組んだ地域パトロール隊が、児童・生徒の登校時の交通安全指導をしています。



丘町住民会地域パトロール

泉町住民会

4月〜10月の間、登下校時の子ども見守りを、9名で実施しています。地域に不審者が出てから、区域内に小学校があることもあり、実施しように、活動人員を住民会で募集したり、知り合いに声をかけて集めました。



泉町住民会安全パトロール

主に7時30分〜8時までの登校時に活動し、参加できる人がいれば下校時も活動しています。住民自治活

シリーズ

協働のまちづくり

交通安全指導員3名、地域安全部地域安全活動推進員13名、女性部12班117名の3部が活動しています。登下校時の交通安全指導やパトライト作戦、街頭啓発、防犯パトロール、新入学児童の交通安全指導、「ななかまど」発行などを実施しています。



交通安全キャンペーン

上富良野町生活安全推進協議会
平成18年3月に交通安全協会、交通安全推進委員会、防犯協会、暴力追放運動推進協議会、交通安全対策協議会、青少年問題協議会の6団体が統合して設立され、各団体が行ってきた「交通安全」「防犯」「青少年問題」を地域生活の安全確保という大きな観点で活動を推進しています。

各団体での取り組み
動奨励補助でジャンパーなどを購入しました。この声かけ活動に従事している方からは、「子どもとのふれあいを通して元気になる」との声を聞くことができました。

防災活動

自治会での取り組み

各自治会では、自主防災組織を結成して、災害発生時に備えた取り組みを行っています。

旭住民会

旭住民会の自主防災組織は、住民会の高齢者クラブ「旭新あずま会」の有志16名で構成しています。

平成18年に消防庁から「地域安心安全ステーション整備モデル事業」の指定を受け、移動式の消防ポンプなど資器材一式とそれらを収納しておく格納庫を整備し、これを機にパトロール隊を住民会自主防災組織に編入し、防災防犯パトロールとしました。

自主防災訓練では、避難訓練、炊き出し、放水訓練、応急手当訓練などを消防署の指導を受けて実施しています。



わかば愛育園
防災避難訓練支援

平成19年から「わかば愛育園」の防災避難訓練を支援しています。

西富住民会

西富区域内で支援を必要とする人を把握し、人と地域がつながり、住み慣れたところで安心して暮らしができる心の通った地域社会の形成を目的に、平成21年に福祉ネットワーク協議会を立ち上げました。支援が必要な人の調査を行い、今年度は調査結果を基に福祉マップを作成します。

この福祉マップは福祉活動声かけ運動、家庭訪問などや防災活動防災訓練などに活用していく予定です。

栄町住民会

自主防災組織を立ち上げ、役員体制、係の分担などを整備しており、十勝岳噴火総合防災訓練に参加しようと考えています。

町内会ことで、災害時に自分で避難できるかどうかを住民に聞き取り調査し、管理しています。

栄町安心カードを作成して全戸に配布し、各個人の病歴や緊急連絡先などを書きこんで、自宅の目に付くところに保管しています。救急車を呼ぶ事態になっても、救急隊が詳細な情報を得られるよう備えています。

東明住民会

自主防災組織の規約を新たに作成するなど、これから本格的に活動を始めていく予定です。

丘町住民会

高台にあるため泥流や河川災害の心配はないが火災の場合に備え、自主防災組織を作っています。

泉町住民会

今年度から見直しを始め、どのように進めていくかを検討しています。

その他防災の取り組み

町では、各住民会と協力して、毎年1回、十勝岳噴火総合防災訓練を実施しています。

冬に十勝岳が噴火し泥流が発生したと想定して実施し、平成21年度は225名が参加しました。各地域で決められた避難所での避難訓練を行いました。自衛隊などによる救助救出訓練などを実施しました。



十勝岳噴火総合防災訓練
救命講習



十勝岳噴火総合防災訓練
救助救出訓練